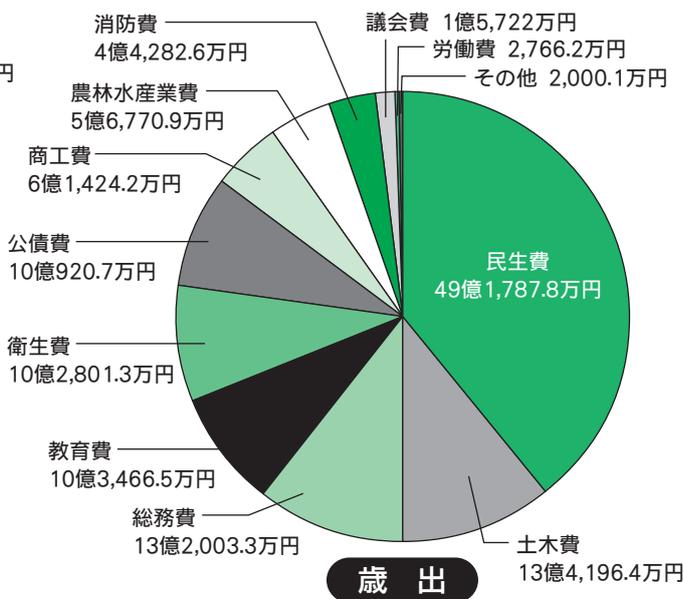
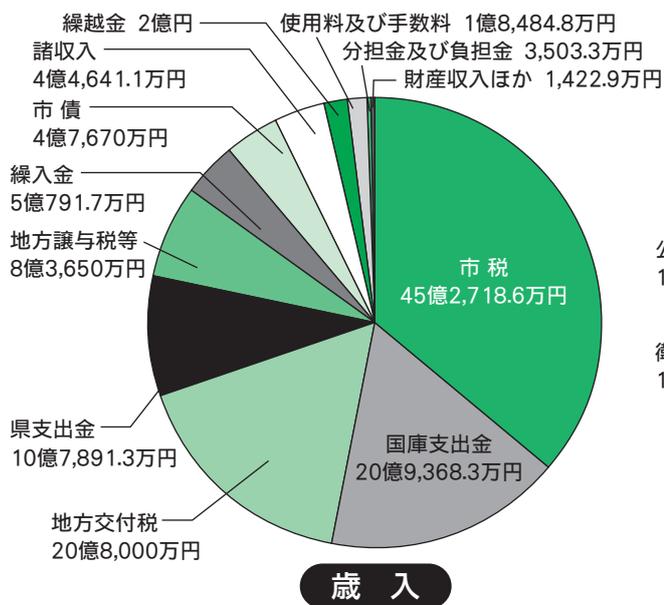




# 令和4年度 滑川市の予算は？

## 予算額は、一般会計・特別会計・企業会計を合わせて 231億8,614万5千円(うち、一般会計124億8,142万円)



**○防災対策推進費 520万円**

市の地域防災計画に基づき、各種防災対策を推進します。

**■** 県の総合防災訓練について、今年度は実施しないのか。

**■** 県の総合防災訓練は県内の市町村で持ち回りで実施しており、今年度は滑川市では開催しない。

(水野市長) それに代わる滑川市独自の総合防災訓練を9月1日

**予算特別委員会を設置**

令和4年度当初予算の審査を行うため、全議員で組織する予算特別委員会を設置しました。

3日間に渡る審査を行った結果、「議案第4号 令和4年度滑川市一般会計予算」から「議案第10号 令和3年度滑川市下水道事業会計予算」までの7議案については、賛成全員で可決されました。

令和4年度の一般会計は124億8千142万円で、前年度比8・1%減、国民健康保険事業や水道事業などの特別・企業会計予算の総額は107億472千万5千円で、前年度比2・6%増となりました。一般会計、特別・企業会計を合わせた予算総額は、231億8千614万5千円で、前年度比3・4%減となっています。



＜昨年度の県総合防災訓練（土のう訓練）＞

の防災の日前後に実施できないか計画しており、今後、毎年実施できないかを含めて検討したい。予算については6月補正で計上する予定である。今回中止した春季消防訓練についても、その際に実施できないか調整を進めたい。

○青雲閣管理運営費

2千149万円

東福寺野自然公園研修センター青雲閣の管理運営を行います。

○安全な運営ができるのか、十分議論をされたのか。

○(水野市長) Is値が建物によって異なっており、使える部分について1年間なんとか運営させていたきたい。来年度には、今後の青雲閣の方向性も考えて結論を出したい。

○ほたるいか観光施設管理委託費

8千71万円

ほたるいかミュージアムとタラソピアの管理運営を行います。

○(水野市長) タラソピアは市民に根強いファンがおられるなか、ただ廃止するのではなく、市民交流プラザの会議室機能を中滑川複合施設へ移し、そのスペースを利用して、あいらぶ湯にタラソピアの機能を持つてくるなどの代替案も検討できないか。

○(水野市長) いろんなことを想定し、いろんな方と相談しながら、この1年で方向性を出したい。



<タラソピア>

○公園管理費

1億4千947万円

市内各公園施設などの維持管理を行います。

○(水野市長) 海浜公園のキャンプ場の整備とは別に、中山間地にオートキャンプ場を考えているとのことだが、具体的な場所としては東福寺野自然公園を想定しているのか。

○(水野市長) 中山間地のオートキャンプ場については、民間による運営を考えており、場所については東福寺野もそうであるし、大日、千鳥も候補であると考えている。

3月定例会

本会議

◇3月3日に本会議を開き、まず会期を23日までの21日間と決めた後に、令和4年度一般会計予算や令和3年度一般会計補正予算をはじめとした予算及び条例等の市長提出議案18件及び報告1件が一括上程され、市長から提案理由の説明がありました。

一旦、本会議を閉じ、全体委員会を開いて担当部課長から議案の補足説明がありました。(3月4日も引き続き補足説明)  
その後、本会議を再開し、議員全員で構成する予算特別委員会の設置を決めました。

その後、議員提出議案1件の提案理由説明の後、採決を行い、「ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議」を可決しました。

◇11日、12日は代表質問及び一般質問が行われ、14名の議員が市政一般に対する質問及び提出案件に対する質疑を行った後、市長提出議案を所管の各常任委員会、予算特別委員会へ付託しました。なお、予算特別委員会の委員長は竹原正人議員、副委員長は開田晃江議員に決まりました。

◇最終日の23日には本会議を再開し、総務文教消防・産業厚生建設の各常任委員長及び予算特別委員長から、それぞれの付託議案の審査結果の報告がありました。

18議案は一括して採決され、各常任委員長及び予算特別委員長の報告のとおり賛成全員で可決されました。

続いて市長から人事案件として、副市長として柿沢昌宏(沖田新)の選任、教育長として上田良美(稲泉新)の任命、人権擁護委員として山岸均(小森)の推薦が追加提案され、賛成全員で、原案に同意または異議なしという意見に決定いたしました。

その後、議員提出議案2件の提案理由説明の後、「議員提出議案第3号」に対する反対討論が水橋議員から、賛成討論が開田議員からありました。

採決の結果、議員提出議案第2号については賛成全員で可決、議員提出議案第3号については賛成多数で可決されました。

最後に閉会中の継続審査を決定して、3月定例会を閉会としました。



**常任委員会での審査  
(主な質疑等)**  
各常任委員会への付託  
案件はP13をご覧ください。

**総務文教消防委員会**

慎重審査の結果、付託された6議案につきましては、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

☆令和3年度滑川市一般会計補正予算(第9号)について

問 小学校及び中学校の情報教育設備充実費において、タブレットを補充するとあったが、各学校に何台整備するのか。また、授業等に影響はなかったのか。

答 今回整備するものは、代替用のタブレットで、1校当たり7台とし、小学校は49台、中学校では14台配置するものである。今年度配置したタブレットについては、システムの不具合や故障、破損があったが、その際は職員用のタブレットを貸出して対応しており、授業には支障がなかったものである。

問 中学校空調設備整備事業費において空調を整備するところがあるが、修繕であるのか、新規の設置であるのか。

答 今回は早月中学校の音楽室系統の空調の初めての入替である。音楽室4台、パート練習室2室各1台、放送室1台、スタジオ1台の空調の入替である。平成25年度に実施した空調設備については、特別教室以外の普通教室を整備したものであった。

**産業厚生建設委員会**

慎重審査の結果、付託された6議案につきましては、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

☆令和3年度滑川市一般会計補正予算(第9号)について

問 市が15%を負担する、滑川漁港の防波堤への侵入防止柵の設置箇所はどこか。また、現在ほたるいかミュージウム裏にあるものと同じようなものになるのか。

答 侵入防止柵は、防波堤の根元とその先の2箇所を設置するものである。また、設置については県が行うものであり、同様のものと思われる。

**土曜議会が行われました**



<高橋議長、尾崎副議長、水野市長が傍聴した滑川高校生と懇談しました>

3月12日(土)、6回目となる土曜議会を開催しました。

昨年引き続きコロナ禍の中での開催となりましたが、多くの傍聴者に来ていただきました。

また、休憩時間には高橋議長、尾崎副議長、水野市長が、傍聴した滑川高校生4名と懇談し、感想を聞くことができました。

### ○傍聴した滑川高校生の感想

・理解できるどころ、できないところそれぞれあったが、あまり議会を見る機会がないので、政治について触れて考えることは学生にとってありがたい機会なので来られてよかったです。

・今まで何気なく暮らしている裏ではコロナによる苦しい状況があり、そういった中でいろいろと考えていることを知ることができた。

・規模の大きい、小さいに関わらず、いろんな問題を少しずつ解決していくとされているのが分かった。今後、自分がこういう立場になっていく上で、若いうちから関心を持っていかなくてはと感じた。

・自分は、相手との関係を崩したくないので思っていることを言えないが、議員の方や市長さんが自分の意見をはっきり伝えていて、そういうことは大切だと感じた。

## 第1回臨時会

令和4年第1回市議会臨時会は、会期を1月21日の1日間と決めた後に、議案第1号「訴えの提起について」及び議案第2号「地方自治法第179条による専決処分の承認を求めることについて」の市長提出議案2件が上程され、市長から提案理由の説明がありました。

次に、議案第1号を所管の総務文教消防委員会へ付託しました。

その後、本会議を再開し、総務文教消防委員長から付託議案の審査結果の報告がありました。

採決の結果、議案第1号については、委員長の報告のとおり、賛成全員で可決、また、議案第2号についても賛成全員で承認され、第1回臨時会を閉会としました。

## 第2回臨時会

令和4年第2回市議会臨時会は、会期を2月24日の1日間と決めた後に、富山県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙が行われ、水野達夫

氏が当選しました。

続いて、議案第3号「地方自治法第179条による専決処分の承認を求めることについて」の市長提出議案1件及び報告1件が上程され、市長から提案理由の説明の後、議案第3号について、所管の産業厚生建設委員会へ付託しました。

その後、本会議を開き、産業厚生建設委員長から付託議案の審査結果の報告があり、採決の結果、委員長の報告のとおり、賛成全員で可決され、第2回臨時会を閉会としました。

## 日誌

### 4年2月

10日 定例議員協議会

16日 富山地区広域圏事務組合 議会2月定例会(立山町)

17日 議会運営委員会

滑川中新川地区広域情報 事務組合2月定例会

24日 議会運営委員会

全員協議会

28日 第2回臨時会

定例議員協議会

広報広聴委員会

### 3月

2日 富山県東部消防組合議会 3月定例会(魚津市)

3月23日 3月定例会

23日 議会報編集委員会

### 4月

8日 議会運営委員会協議会

定例議員協議会

議会報編集委員会

議会報編集委員会

18日 姉妹都市豊頃町議会来滑

## 一般質問

3月定例会では14名の議員が質問を行い、53項目について市当局の見解を求めました。

質問と答弁の主な内容は次のとおりです。

(すべての質問等詳細を記録した会議録は、6月中旬頃までに、市立図書館に配付する予定ですのでご利用ください。また、滑川市ホームページの市政情報には、議会会議録検索システムが搭載されており、ご活用ください。)

※質問者の最後のQは、掲載外の質問事項です。

代表・一般質問での質疑応答における当局とのやりとりのうち、どの部分を掲載するかについては、各質問者が選んでいます。

### 代表質問



1 水野新市長の所信を問う  
2 新型コロナウイルス感染症について  
(会派||会派自民) 岩城晶巳 議員



### 代表質問



1 今後の市政運営について  
2 観光振興について  
(会派||自民党令和会) 竹原正人 議員



**Q** 就任が2月23日、3月議会が1週間後と非常にタイトなスケジュールで、新年度の予算編成が前市長であり、自分の思う予算編成ができなかったと思われる。選挙で約束されたマニフェストは6月議会以降の補正予算で実現されるものと思うが決意を問う。

**A** 水野市長 未来の滑川に向けたご提言を既にたくさんの方々からいただいております。市政運営に携われることを光栄に思うとともに、その責任の重大さを痛感している。全身全霊で新しい滑川の実現に取り組んでまいりたい。

**Q** 前市長は毎年、各地区、団体ご

との対話を行っていたが新市長の考えは。

**A** 水野市長 各地区を回り、広く市民の方々のご意見やご提言をいただきたい。市民の方々同士の対話の場も設ける形で開催できないか検討をしている。市内外のまちづくりの実践者や幅広い世代や分野の参加によるワークショップも開催したい。議論を深めながら、一緒によりよいまちづくりに取り組んでまいりたい。

**Q** 5歳から11歳のワクチン接種の対応について

**A** 網谷産業民生部長 5歳から11歳のワクチン接種については、強制ではなく、お子さんと保護者の双方で十分にご理解いただいた上で接種していただく。接種は個別接種としており、3月7日に10歳から11歳に接種券を送付しており、3月14日には8歳から9歳の接種対象者に発送を予定している。7歳以下の対象者へは4月以降順次発送する。接種券が届いた方から市コールセンターへの電話及びウェブでの申込みが可能となり、3月14日から接種開始となる。

**Q** 市長は市議時代に社民党党籍を持ち議員活動をされていたが、今回の市長選で自民党員となった理由は。

**A** 水野市長 政治家は、その時代の時代で過ごした立場によって活動している。新型コロナウイルスの影響もあり、社会情勢が大きく変わっている。その中で政治信条に変化が生じてきたのも事実である。健全でバランスの取れた政治、現実的な視点で物事を考え実行する集団に身を置きたい、そんな気持ちも芽生えて自民党に入党した。

**Q** 時間のない中での新年度予算編成であったと考えるが、継続事業の廃止や新規事業の追加など、各種事業仕分けについて、どのような基準で考えたのか。

**A** 水野市長 新年度予算の編成に当たり、これまで本市が取り組んできた各種事業について、一般会計では議会費から予備費まで、さらには特別会計や企業会計で実施している個々の事業についても一通り確認作業を行った。その中で、政策的経費のうち、事業開始からおおむね5年を経過するものについて、事業の成果や執行状況、今

後の展望なども十分確認した上で、私において、いま一度見直すべきと判断したものに關して、当初予算への計上は見送った。

**Q** 廃止した継続事業の事業名と予算規模は。

**A** 水野市長 一旦見直しすべきと判断した事業は、土曜授業推進事業費、新幹線利用姉妹都市交流事業費、観光客誘致事業費のうち台湾美食展への出展費用、グルメの森開催費など、総額で1千916万7千円である。

**Q** 市内観光応援事業補助金が新規で予算が付いているが、前回実績と評価、そして今回の利用見込は。

**A** 網谷産業民生部長 令和2年度に実施したところであるが、クーポンを利用した宿泊者、宿泊施設及び飲食店等の事業者からも非常に好評であり、新型コロナウイルス感染症の拡大により多大な影響を受けている市内経済の活性化に寄与したものと考える。今回については、前回同様クーポンを3千セット配布する予定としており、より多くの方に本事業について知っていただき、市外へのPRについても前回以上に実施したい。

## 一般質問



## 1 学校教育について

吉森 真人 議員



**Q** 水野市長が土曜授業の廃止を公言されたが、廃止に対する決定権はどこにあるのか。

**A** 椎名学務課長 教育委員会にある。

**Q** 3月4日に土曜授業の廃止が決定されたと言われたが、それは本決定なのか。

**A** 椎名学務課長

3月4日に総合

教育会議を開催し、市長及び教育委員と十分な意思疎通を図り、より一層民意を反映した教育行政の推進を図るということで会議をした。今後、定例教育委員会を開き、見直しについて決定していきたい。

**Q** 土曜授業廃止の理由は。

**A** 椎名学務課長

小学校では、家

庭での時間を過ごすためや習い事スポーツクラブへの参加、中学校では部活動の各種大会への参加等、学校外での活動が盛んになっている。県内で唯一滑川市が実施している土曜授業のため、大会等が市外で開催され、土曜授業を欠席する児童・生徒がおり複数回欠席したということも聞いている。

**Q** 土曜授業の即廃止が多くの民意なのか疑問に思っており、私自身多くの保護者に直接意見を聞いた

## 1

吉森 真人 議員



中、賛否両論あり、廃止・継続それぞれほぼ半々であった。即廃止するにしても背景から目的、成果を公表して皆様に理解、納得いただけるものとしていただきたいが。

**A** 椎名学務課長

8年間の成果や

効果としては、様々な体験学習や探究のための学習、学習参観等もあったので、保護者や地域との連携した教育活動などを進めることができたと考えている。

**Q** コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動本部の整備について、具体的なスケジュールは。

**A** 椎名学務課長

地域の理解、協

力が不可欠であるため、地域からの要望や学校の現状を踏まえた上で、今後導入を検討していきたい。

**Q** 地域部活動についてどう考えているのか。

**A** 椎名学務課長

持続可能な部活

動と教員の働き方改革の両方を実現させるためには、休日の部活動の在り方について検討する必要がある。令和4年度から地域人材を活用した指導者を一部配置し、休日の部活動指導に当たってもらうこととしている。

## 一般質問

3 2 1  
コミュニケーションバス事業について  
滑川中央線の樹木について

安達 真隆 議員



**Q** 12月定例会で質問した自由乗降フリー乗降についてどのように検討したか問う。

**A** 石坂生活環境課長

自由乗降は、

バス停以外の路線上の任意の場所でコミュニティバスに乗降可能な運行形態である。現在、導入に向けてルートごとの道路状況を確認するとともに、警察等との関係機関と協議を行っている。

**Q** デマンド方式の導入に関して、市長も提案しているが、デマンド

方式の導入、検討はどうか。

**A** 石坂生活環境課長

令和4年度

に策定予定の地域公共交通計画では、実証実験を行った上で、デマンド交通の導入やバスの小型化などを検討することとしており、そのほか、今後実施を予定している住民アンケートなどでの要望等を踏まえて導入可能なものがあれば検討したいと考えている。

**Q** 滑川市消防団の定数は330人で、

実員数が現在296人と聞いている。

定数に対して34人欠員が出ている

が、増やす何か対策はあるか。

**A** 川岸消防署長

従来からのポス

ター掲示や広報なめりかわへの掲載、自主防災訓練等における呼び

## 1

安達 真隆 議員



かけなど市民への周知を図るほか町内会や市内事業所等に募集について協力を依頼するとともに、消防団員の処遇改善を図るため消防団条例の改正や必要な予算措置を行い、団員確保に努めている。

**Q** 消防団員の入団が増えないのであれば、機能別団員制度を取り入れるべきではないか。

**A** 川岸消防署長

機能別消防団員

については、全国の消防団を見ても形態はまちまちなのが現状である。滑川市でも過去に協議を行った経緯があり、引き続き検討を進め必要に応じてアンケートなども実施していきたい。

**Q** ケヤキの木を少し間引きする考えはないか。

**A** 荒俣公園緑地課長

滑川中央線

には約1キロ区間にわたり、中央分離帯と両歩道、合わせて約170本のケヤキが植栽されている。ケヤキのような大高木の剪定や間引きとなると、樹木の生育状態やタイミング等を見極めながら実施している。今後についても引き続き適正な剪定等に努めていきたいと考えている。

一般質問



4 3 2 1

滑川版スマートシティの実現について  
安心して子育てできる環境の充実について  
教育現場でのコロナ対策について  
道路や用水等への安全対策について



水橋 真 治 議員

**Q**本市のマイナンバーについて情報セキュリティに問題はないか。

**A**相沢企画政策課主幹 ネットワークを経由した漏えいのリスクは極めて低い。一か所で大量の情報漏えいしないような仕組みになっている。引き続きセキュリティ対策の徹底に努めたい。

**Q**デジタル改革の本市への具体的な影響はどうなるか。

**A**相沢企画政策課主幹 マイナンバーを用いた行政手続きの拡大、デジタル技術を活用した各種のサービスもある。デジタル化が進むことで一人一人に寄り添ったサービスの提供が期待される。

**Q**放課後児童育成クラブのさらなる充実をどのように図っていくか。

**A**落合子ども課長 開設時間等は必要に応じて柔軟な対応を行っている。支援員の確保のため、処遇改善につながる予算を計上している。支援員の認定資格取得を推進し、質の確保に努めている。端末を活用した宿題の取組が想定されるためWiFi環境の整備も検討している。

**Q**障害のあるお子さんとそのご家族に寄り添った発達相談やリハビリ、療育が行える施設をこの後開

設していく予定はあるか。

**A**石川福祉介護課長 開設の在り方は、市単独や圏域での整備、民間事業者によるものなど様々な手法が考えられるが、専門職の人材確保など課題が多い。今後どのような取組が可能か検討を重ねていきたい。

**Q**児童・生徒の抗原検査キットをいつ頃から学校に配置されるのか。

**A**椎名学務課長 キットが安定供給されるようになった際には、児童・生徒の検査用としてキットを確保し、学校行事を円滑に進めるために活用したいと考えている。

**Q**高齢者にとって危険な道路や用水等は把握されているのか。安全・安心な対策等をどのように取

っているのか。

**A**北島建設課長 定期的な道路パトロールや土地改良区が実施する危険箇所一斉点検、消防署との連携強化により危険箇所の把握に努めている。転落防止柵や注意喚起看板、ラバーポールの整備を実施し、市広報、防災行政無線や広報車による広報活動を行い注意喚起に努めている。

一般質問



4 3 2 1

子育て支援について  
食育について  
医療の充実について  
18歳成人の在り方について



開田 晃 江 議員

**Q**医療的ケア児の支援について、人工鼻や吸たんカテールの支援体制について伺う。

**A**石川福祉介護課長 人工鼻や吸たんカテールについては、本事業の対象外としているが、電気式たん吸引機やネブライザーなどは給付対象としている。

**Q**3歳以上のRSウイルスの予防接種無料化について伺う。

**A**結城市民健康センター所長 医療的ケア児は、基礎疾患によって軽症でも状態が悪化しやすいこともあり、3歳以上児の投薬の必要性について、医師や関係機関から幅広く意見を聞きながら、支援について研究していきたい。

**Q**医療的ケアの必要な子どもの普通小学校への入学希望があれば、市としてどのような整備が必要と

考えているか。

**A**椎名学務課長 看護師等を適切に配置することが必要であり、看護師等が継続して安定的に勤務できる体制を整備する必要がある。

**Q**水野市長は、学校給食への有機野菜の導入を検討すると提言されているが、今後の進め方を伺う。

**A**水野市長 今後、食育のさらなる推進のため、有機野菜の供給量の確保、処理等の課題について調査研究し、安全・安心の野菜をこれまで以上に取り入れることなどを検討し、学校給食の取組を市内外にアピールしていきたい。

**Q**富山県の市町村で、滑川市だけが天日塩、塩を製造している。水野市長には、特産品のブランディングというところで、大いにPRしてほしいがどうか。

**A**水野市長 私は、2本目の深層水のパイプを実際に入れた人間で、深層水に対する思い入れは人よりもあると思う。製塩事業も含めた深層水の利活用に関しても、今後積極的に進めていきたい。

**Q**市内の小児科医が閉院され、大変困っているとの声が続いている。厚生連滑川病院に外来を増やしてもらおう考えはないか。

**A**水野市長 今月末にご挨拶を含めて、まずお話をさせてもらう。今からスタートしていく。

**Q**18歳成人について、滑川市の成人式はどのように行うのか。

**A**地崎生涯学習課長 令和5年1月に20歳学年を対象とした式典を開催する。

一般質問



1 一般廃棄物対策について  
2 中滑川複合施設について  
高川正樹 議員



Q これまでも「ごみの分け方・出し方心得手帳」を全戸配布するなど、市民へごみの分別等を周知してきたが、まだまだ周知が必要と思われる。今後どのように周知していくか。

A 石坂生活環境課長 ごみの減量化、再資源化をより一層推進するためには市民の皆さんのご理解とご協力が欠かせない。これまで市広報やホームページなどの活用により周知を図ってきたが、今後はSNSを活用した市からのごみに関する情報発信について検討する。  
Q そのほかに新たな周知方法はないか。

A 石坂生活環境課長 令和4年度に市職員による、市内の小学校、主に4年生を対象に、ごみに関する出前講座を実施したいと考えている。その中で、ごみの種類や分別することの大切さを学んでいただきたいと考えている。

Q 資源ごみについてはリサイクルマークが基準となるが、似たような素材でもリサイクルマークがなければ資源ごみの対象とならないのか。

A 石坂生活環境課長 リサイクル

マークには、ペットボトルのPETマーク、紙製容器包装の紙マーク、プラスチック製容器包装のプラマークなどがあり、基本的にマークのついていないものは資源ごみの対象としていない。

Q 中滑川複合施設について、地域住民の方への事業説明はどのように行っているか。

A 高倉まちづくり課長 本格的に工事が始まってからは、事業概要や進捗状況について、ホームページを随時更新している。地域住民の方へは資料の回覧で対応している。苦情や相談等が寄せられるたびに説明会の必要性を感じており、説明時間を短くするなど感染対策を講じることを条件に田中新町町内会に出向いて説明を行った。

Q 地元のみならず、どの地区でも町内会、団体から要望があれば説明会を開催していただきたい。

A 高倉まちづくり課長 中滑川複合施設のPRにもつながることから、概要や工事の進捗に係る説明は必要と考えており、各種団体からの要望にも柔軟に応え、説明会を開催するなど、幅広く市民の方への周知に努める。

一般質問



1 農業の振興について  
2 海洋深層水について  
3 浜の活力再生プランについて  
原 明 議員



Q 深層水トマトの、令和2年、3年の生産量、販売金額と販売先は。

A 黒川農林課長 深層水トマトは今年度1経営体でビニールハウス2棟、2期作で栽培し、約4.2tの収穫があり、販売額は約500万円。令和2年度は、2経営体で栽培され、約4.6t、販売金額は約470万円であった。トマトは、直売のほか、みずまる市、エール、大阪屋、バロー、原信での販売や、市内の飲食店に販売し、学校給食にも提供している。

Q 農業経営者、観光事業者、商工業関係、学識経験者等も含め滑川市の農業を考える組織が必要と思うが、市の見解は。

A 黒川農林課長 現在、新たな組織の立ち上げは考えていないが、営農組合連絡協議会や認定農業者協議会といった農業者団体とも連携を図り、先進事例の情報収集に努め、将来の農業を考え、新たな組織づくりについて研究したいと考えている。

Q 原油価格の高騰により、燃料代、肥料、除草剤、農業資材も非常に値上がりをし、厳しい経営状況である。農家や営農組織への市独自の支援策を検討すべきと思うが見解は。

A 水野市長 いろんな支援の方法、仕方もあると思うが、担当課を交えて、生産者の意見も聞きながら、前向きに検討できるように頑張っていくきたい。

Q 海洋深層水の利用、活用状況と商品化された種類は。  
A 小川海洋資源振興課長 海洋深層水は、ミネラルウォーターや経口補水液、酒類等の飲料関係、漬物、干物、みそ、塩等の食品関係、入浴剤や化粧水、石けんなど非水産分野に活用されている。

Q 浜の活力プランの中には、寄附された滑川蒲鉾の土地、建物の活用も含まれていると考えているが、どのように進んでいるか。  
A 長崎商工水産課長 滑川漁港周辺は、観光の拠点となる場所であると同時に、漁業振興にとっても重要な場所であることから、今後検討会を設置し、市が取得した滑川蒲鉾跡地の利活用も含め、これら一帯の整備に向け、漁業関係者など関係団体の意見を伺いながら検討を進めて行きたい。

一般質問



青山幸生 議員

- 1 タラソピアについて
- 2 財政の認識について
- 3 スポーツ向上について



**Q** タラソピアの損益計算書の内訳は。また委託事業費の内訳は。

**A** 水野市長 平成28年度から5箇年の平均で、売上高のうち受託事業費が4千575万円、料金収入が993万7千円、支出の部は販管費5千829万3千円、営業損益が183万7千円の赤字だ。

**Q** 燃料費に関しては固定費に近いものだと思っている。下げられないコストだと思いが認識は。

**A** 水野市長 タラソピアは海水温3℃のものを最高42℃まで温めている。それに係る灯油の費用は店を開ければ開けるだけかかるという認識だ。

**Q** 前回の市長選出馬時に上田前市長に4年間任せられた場合、破綻するとの見解であったが、その根拠は。

**A** 水野市長 平成24年と28年の決算状況を比べた地方債残高が4億円増加していた。

**Q** ではこの4年間経った後の滑川市の財政は良いのか。悪いのか。指標または金額の明示を。

**A** 水野市長 上田前市長の取組で将来負担比率がゼロ。一般会計の地方債残高も99億円。この4年間において大きく改善した。

**Q** 4年前から有形固定資産242億6千700万円、大幅に増加している。この固定資産の増えた要因は何だと考えるか。

**A** 水野市長 下水道だと思う。

**Q** この増加した本当の理由は連結会計の区分であり、富山地区広域圏事務組合、富山県市町村総合事務組合、富山県市町村会館管理組合、NET3の4つが連結会計に組み込まれた結果、資産と負債が増加したものである。今後財政を話すときは非常に気をつけていた方がいいか。

**A** 水野市長 今後は、公の場で発言する時には、注意深くやっていきたい。

**Q** 滑川市の子どもたちのために夢先生の教室をずっと続けていたいただきたいと思うがどうか。

**A** 上田教育委員会事務局長 本事業については、一流の講師が夢に向かって努力する中で苦労したことなどを中心に、語りかけることで自分の夢、それに向かって努力することの大切さが自分の将来に向けた生きる力になる。ぜひこれらの達成に向けて取り組んでいきたい。

一般質問



谷崎潤一 議員

- 1 新幹線遠足について
- 2 キラリングルメの森について
- 3 健康寿命・維持に繋がる支援について



**Q** 市内の小学校では修学旅行もなぐ、貴重な県外での課外授業と認識しており、姉妹都市である小諸市に伺う事業である新幹線遠足廃止検討の経緯は。

**A** 椎名学務課長 北陸新幹線を利用した姉妹都市交流授業については、平成27年に開通した北陸新幹線を利用して、市内全小学校6年生が姉妹都市である小諸市を訪問し、小諸市の自然や歴史、文化に触れ理解を深めてきた。

北陸新幹線の開通から数年がたち、児童の各家庭においても北陸新幹線を利用する機会が増えたことから、開通した北陸新幹線を利用するという一定の目的は達成してきたものと考え、事業を見直したものである。

**Q** キラリングルメの森は、滑川市内外に周知されたイベントで毎年多数のお客様が来られている。滑川高校生が缶詰を作って販売をするという貴重な体験かと思っているが、廃止理由は。

**A** 小川観光課長 本市の秋の味覚を彩るイベントとして平成25年から令和3年まで9回を数えたところ、令和4年度については、一

旦保留したものである。

市が関与するほかのイベント等も考慮しながら、廃止というわけではなく、新たなイベントについて今後検討していきたい。

**Q** スポーツ・健康の森公園や周辺でウォーキングをされている高齢者の方がおられる。雨の日に総合体育センターのアリーナ周回路、スポーツジムのエアロバイク、ラニングマシンの高年齢の市民の方に無料で使っていたらいいか。

**A** 上田教育委員会事務局長 総合体育センターのアリーナについては、健康寿命の延長を目指す60歳以上の5名以上で構成される団体のスポーツ活動について、利用料を無料として開放している。

現在、卓球やカローリングなどの団体にご利用いただいているところである。

その他の質問事項  
・滑川市の文化・芸術について

一般質問



1 藻場による水産資源維持・環境保全の推進について  
2 滑川市教育委員会の運営について  
3 フットボールセンターについて

大浦豊貴 議員



Q 藻場は、海の環境を保護する上で、二酸化炭素吸収と酸素の供給、窒素やリンを吸収し、水質浄化、生物の生息場所等大切な役割を担っている。また、地球温暖化の観点からもブルーカーボンの役割や活用が国際的にも注目されている。水産業面・環境面等の藻場の必要性について見解を問う。

A 長崎商工水産課長 魚介類の産卵床、天然漁礁の確保、生物量の増大といった沿岸域の漁業生産を支える基盤であり、これらの水産分野に関わる機能のほか、ブルーカーボンによる地球温暖化の側面も持ち合わせていることから、藻場の必要性は高いと考える。

Q 環日本海環境センターでは、人工衛星を活用したりモーターセンシングにより富山湾の藻場分布状況をモニタリングしている。滑川市沿岸の藻場分布域や現在量の把握は、種苗放流事業効果向上や資源維持に重要と考えるが見解を問う。

A 長崎商工水産課長 富山湾漁場環境総合調査や滑川沖と魚津沖の2か所で藻場造成実証研究が行われており、これらの調査結果を今後の事業効果向上へ結び付ける。

Q 令和4年度、東福寺野自然公園研修センター管理運営費の予算案が提出されているが、耐震補強工事が行われていない未耐震施設である。災害等、リスクを承知の上で、運営継続を図られているが、施設管理者や利用者を危険にさらすようなことが起きた場合、責任はどこにあると考えるか。

A 地崎生涯学習課長 滑川市にある。

Q フットボールセンター人工芝整備にあたり、一般財源から6千万円繰り出しされるが、相手方との協議・計画について問う。

A 上田教育委員会事務局長 人工芝の整備費用については、建設当初の協議によりNPO法人フットボールセンター富山が、負担することとなっている。今後数年に渡って分割返還することを想定しているが、返還に係る詳細は、これから協議していく。

Q 附属する建設物等、フットボールセンター富山で今後も100%改修することが可能と考えるか。

A 上田教育委員会事務局長 どの部分がいっとうなるか把握できていない。改めて確認等は進める。

一般質問



1 市長の「30の政策」について  
2 農業政策について  
3 新型コロナウイルス対策について

古沢利之 議員



Q 学校給食に有機野菜の導入を検討するという。有機野菜の認識も人によってまちまちだ。どんな課題があり、どう解決を図ろうとするか。

A 水野市長 私も今、有機野菜と無農薬野菜の違いを勉強していたところだ。生産者の人手不足、供給量の確保も課題だ。生産者等との協議を進めたい。

Q 暮らしの保健室の設置とある。市民にはどうイメージするのか分らない。

A 水野市長 簡単に言えば学校の保健室。健康、介護等市民が気軽に相談できる場所を考えている。

Q 放課後児童クラブの充実も上がっている。どんな課題があると思っているか。

A 水野市長 支援員の処遇、施設の問題等、もっと活用しやすいように考えていかなければならない。

Q 文化ホールの基本構想策定に着手するとある。具体的に検討するのか。

A 水野市長 まず文化ホールの規模等、論点整理をしなければならぬ。論点整理として、基本構想策定について任期半ばぐらいをめどに取りまとめたい。

Q 提案理由説明では一等米比率の話はあったが、米価下落への言及はなかった。生産者が困難に直面しているという認識はあるのか。

A 黒川農林課長 米価下落は農業経営に大きな影響があったと認識している。独自支援をしている市町村もあるが、全国的課題で、対策は機会を捉えて国に求めている。

Q 新型コロナウイルスの濃厚接触者とされても、無症状の場合はすぐに検査が受けられない事例があると聞く。

A 結城市民健康センター所長 検査試薬の需給逼迫から、症状がある人への検査を優先する方針が示された。濃厚接触者の中でも、同居家族、小学生以下の子ども等は全員検査だが、同級生、同僚などは症状がある場合に検査するとされた。濃厚接触者の情報提供がないので個別の状況は把握できない。

Q コロナに関連して小学校休業等対応助成制度について周知に努めるべきだ。

A 長崎商工水産課長 新型コロナウイルス感染症の影響で、労働者が有給休暇を取得した際に事業主に助成金が支払われるものだ。市のホームページ等で周知していく。

市議会定例会の本会議の様子は、ケーブルテレビ121チャンネルで、生放送及び録画放送を実施しております。次回の市議会定例会の本会議の放送は、6月に予定しておりますので、是非、ご視聴ください。また、録画放送はYouTubeでも配信しております。

一般質問



1 滑川版スマートシティの  
実現について  
2 スポーツ振興について  
3 高齢者福祉について  
中川 勲 議員



**Q** 今まさにデジタル化への急速な  
転換期である。滑川市役所内のデ  
ジタル化は進んでいるのか。

**A** 相沢企画政策課主幹 令和3年度  
にデジタル化推進班を設置し、デ  
ジタル技術の活用による市民サー  
ビスの向上や職場内のデジタル化  
に取り組んでいる。マイナンバー  
カードを利用した子育て関連の手  
続きについては、オンライン申請  
に対応してきている。4月から新  
たに50余りの手続をオンラインか  
らの申請に対応する予定である。

**Q** 将来デジタル化が進み、自宅で  
各種証明書を申請して受け取れる  
のか。また料金はどうするのか。

**A** 相沢企画政策課主幹 住民票をは  
じめ各種証明書のオンライン申請  
は現時点では早期の対応は難しい。  
今後、市民のニーズと、費用対効  
果も比較衡量しながら、導入の適  
否について検討していきたい。

**Q** デジタルトランスフォーメーシ  
ョン(DX)を推進することによ  
り将来どのようなようになるのか。

**A** 相沢企画政策課主幹 デジタル技  
術の活用を通じ、皆さんに生活の  
豊かさ、より便利になったとかが  
実感できる地域づくりを目指す。

**Q** 4月から小中学校の土曜授業が  
廃止されるが、児童がスポーツを  
楽しめる環境づくりをしては。

**A** 上田教育委員会事務局局長 スポー  
ツ少年団の指導者や、中学校部活  
動では顧問に加え指導員やエキス  
パートがおり、指導体制は確保さ  
れている。練習場所については、  
スポーツ・健康の森公園陸上競技  
場や市総合体育センターなど活動  
しやすい環境づくりに努めてきた。  
**Q** ますます高齢化が進む中、健康  
づくり政策は考えているのか。

**A** 石川福祉介護課長 高齢者が幾  
つになっても生き生きと活動的に  
暮らせるように、フレイル、いわ  
ゆる虚弱予防対策を重点的に行っ  
ている。新年度には保険と介護の  
一体化を推進するため健康維持、  
改善を図る事業を予定している。

**Q** 堀江自然ふれあい広場のパーク  
ゴルフコースをもう1・2コース  
増やしてはどうか。

**A** 荒俣公園緑地課長 コースの増  
設は現在のところ予定していない。  
今後の堀江自然ふれあい広場の利  
活用方法は、パークゴルフをされ  
る方、されない方のいろんな意見  
を聞いて検討していく。

一般質問



1 行政のデジタル化について  
2 GIGAスクールについて  
3 環境について  
4 福祉について  
尾崎 照雄 議員



**Q** マイナンバーカードの取得率向  
上についてどのように取り組んでい  
くのか。

**A** 石川市民課長 受け取りが困難  
な方などを対象として月曜日に延  
長窓口を実施したり、休日に窓口  
を実施しており、休みの日に合わ  
せて写真撮影などの申請サポート  
等も併せて実施している。今月末  
には、75歳以上の未取得者に改め  
て申請書の送付を行うこととして  
いる。今後、国や県とも連携しな  
がら引き続き取得促進に努めたい。

**Q** デジタル推進チームにおける民  
間からの専門人材の登用について  
どのように考えているのか。

**A** 水野市長 民間からの専門人材  
の話は、現在検討を進めていると  
ころである。総務省の人材募集に  
関しては、令和5年度の募集に入  
ると聞いている。それ以外に人材  
を確保する必要があるのかも含め  
て、総務省のほうと協議を続けて  
いきたい。私なりに努力は、重ね  
ていきたい。

**Q** GIGAスクール構想が進む中、  
最近の宿題はタブレットを使った  
ものが増えている。放課後児童ク  
ラブでのWiFi環境の整備を

早急にやるべきではないか。  
**A** 落合子ども課長 学童保育施設  
における端末活用が可能なWiFi  
Fi環境の整備について、今後検  
討していきたい。

**Q** 脱炭素社会の取組として、市内  
の全街灯、防犯灯のLED化に取  
り組んではどうか。  
**A** 北島建設課長 これまでにリー  
ス方式を利用したLED照明の一  
括導入を検討したこともあったが、  
導入費用やリース費用が高額であ  
ったことから、道路照明について  
は国の交付金を活用しLED化を  
図り、市の街灯については新規設  
置や更新の際に順次LED化を図  
っている。最終的には全ての街灯、  
防犯灯についてLED化を図りた  
い。

**Q** 認知症などによる徘徊対策で極  
めて有効な手段としてGPS端末  
を本人に携帯させる見守りサービ  
スがある。購入費用等の初期費用  
を助成する支援事業を検討しては  
どうか。

**A** 石川福祉介護課長 徘徊高齢者  
に端末を持ち歩いてもらう方法に  
課題もあることから、活用方法に  
ついて調査研究していきたい。



(前ページ続き)

議案番号	議案内容等	委員会	採決結果
議員提出議案第2号	シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書	—	原案可決
議員提出議案第3号	最低賃金の引上げ及び中小企業支援拡充を求める意見書	—	原案可決

委員会欄は、その案件が付託された委員会を表しています。記載のない場合は、委員会に付託されていません。

※委員会…総：総務文教消防委員会、産：産業厚生建設委員会、予：予算特別委員会

## 賛否一覧表

会派は令和4年3月23日現在のものです。

議案	会派自民					自民党 令和会		無会派								
	高川 正樹	原 明	岩 城 晶 巳	中 川 勲	高 橋 久 光	青 山 幸 生	竹 原 正 人	吉 森 真 人	安 達 真 隆	谷 崎 潤 一	水 橋 真 治	大 浦 豊 貴	尾 崎 照 雄	古 沢 利 之	開 田 晃 江	
議案第1号から議案第2号 (第1回臨時会)	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第3号 (第2回臨時会)	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第4号から議案第24号	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	
議員提出議案第1号	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議																
議員提出議案第2号	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○
シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書																
議員提出議案第3号	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	●	/	○	○	
最低賃金の引上げ及び中小企業支援拡充を求める意見書																

※賛成者は○、反対者は●、欠席者は欠としています。

※議長（議長が欠席の場合は副議長）は採決に加わらないため「/」としています。

下記のQRコードからYouTube滑川市議会チャンネルにアクセスできます。



【議会報編集委員】  
 岩城晶巳委員長  
 安達真隆委員  
 大浦豊貴委員  
 原明委員  
 高川正樹副委員長  
 水橋真治委員  
 竹原正人委員

電話 47512111  
 (内線371)

「市議会だより」について、皆さんのご意見をお寄せください。市議会の本会議は、ケーブルテレビで放送しておりますが、議場で直接傍聴してみませんか。詳しくは、事務局までご連絡ください。

### 議会報編集委員会から

### 6月定例会が下記の日程で開催されます

日	時間	摘要
6月6日(月)	10時	会期の決定、提案理由説明、補足説明
13日(月)	10時	代表、一般質問
14日(火)	10時	一般質問
15日(水)	10時	総務文教消防委員会
16日(木)	10時	産業厚生建設委員会
20日(月)	11時	委員長報告、質疑、討論、採決